

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	第14回 西脇市子ども・子育て会議
開催日時	平成30年8月27日（月） 午後1時30分から3時まで
開催場所	西脇市民会館 第1会議室
出席委員の 氏名又は人数	11名
欠席委員の 氏名又は人数	6名
出席職員の職・ 氏名又は人数	事務局8名
公開・非公開 の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2名
議題又は 協議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成31年度特定教育・保育施設利用定員について</li> <li>2 第1期西脇市子ども・子育て支援事業計画における平成29年度実績と評価等について</li> <li>3 第2期西脇市子ども・子育て支援事業計画及びニーズ調査について</li> <li>4 （仮称）西脇市こども条例制定について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 西脇市子ども・子育て会議こども条例検討部会設置（案）について</li> </ol> </li> <li>5 今後のスケジュールについて</li> <li>6 その他</li> </ol>
会議の記録（概要）	
発言者	<p>議事1 平成31年度特定教育・保育施設利用定員について事務局から説明を。 （【資料1】に基づき説明）</p> <p>事務局からの説明について、質問等がありますか。</p>
会長	
事務局 会長	

	職員、保育園は保育士、幼稚園は教員ですが、変わる ことへの弊害はないのでしょうか。
事務局	認定こども園は、3歳児から5歳児は同じクラス で、就学前教育を行っています。たとえば4・5歳児 は30人に対する保育教諭1人という枠が基準となっ ています。一緒の教室で行っていますので、問題はあり ません。保育時間の変更されることとなります。
会長	事務局提案で、賛成の方は挙手をお願いします。 (挙手) (承認)
	次に、議事2第1期西脇市子ども・子育て支援事業 計画における平成29年度実績と評価等について事務局 から説明をお願いします。
事務局	(【資料2-1、2-2】に基づき説明)
会長	事務局から説明について、よろしいでしょうか。指 導者不足についての問題はありませんか。
事務局	スキー教室の指導者が日程的に行けず、体育協会でも 休部となっています。スキー教室の復帰は難しいと思 っていますが、指導者の後継者について依頼している ところです。サッカーと剣道は、時期の問題もありま したが、復活させるように進んでいます。
会長	事業者からの意見は上がっていますか。
委員	特にありません。
会長	喜んでされていますか。
委員	そう思います。
会長	他に無ければ次へ。議事3第2期西脇市子ども・子 育て支援事業計画及びニーズ調査について事務局から 説明を。
事務局	(【資料3】に基づき説明)
コンサルタント	(コンサルタント説明)
会長	事務局とコンサルタントからの説明について、質問 はありますか。
委員	子育て支援サービス事業が出ていますが、シルバー 人材センターが子どもを預かる事業となっています が、これは国が定めた事業でしょうか。
事務局	市からシルバー人材センターに委託をしています。 親が通院などをしないといけないうきに、センターの 方に子どもを見てもらうということを行っています。
委員	西脇市が行っているということですね。他市では、

事務局	<p>シルバー人材センターではなく、普通に募って行っています。西脇市ではそれができないから、シルバー人材センターに委託をしているのでしょうか。</p> <p>できないのではなく、シルバー人材センターの事業としてお願いをして、うまく回っているのが今の状況です。預かる子どもも多種多様で、難しいケースがあることは聞いています。契約に基づいてではなく、一般の家庭に有志を募って行う形になれば、より事業の受け皿ができて良いとは思いますが、なかなか難しい面もあると思います。貴重な意見として、参考にさせていただきます。</p>
会長 事務局	<p>他にありませんか。対象は全家庭でしょうか。</p> <p>就学前と就学児1500件ずつという形を想定しており、総数からすると、子どもがいる家庭全部に届くと思います。きょうだいがいることにより、就学前と就学児の調査票が1部ずつ届く家庭もあります。ただし、小学生が2名いる場合は、一方の子どもについて書いていただくこととなります。</p>
会長 事務局	<p>前回の回収率はどのくらいでしたか。</p> <p>50%弱でした。問題数が多いので回収率が下がります。できるだけ簡単にということで作っていますが、国からの項目は外せないところもありますので、このような形になります。</p>
会長 事務局	<p>経済的なことを聞くと、回収率が下がるのではないですか。</p> <p>国の指針が出ていないと説明していましたが、貧困の関係についても、未払があるかという、かなりストレートな設問となっているものもあり、どうかという意見もあります。その辺りも含め、事務局での修正も認めていただければと思います。</p>
会長	<p>回答していただけるように工夫していただければ良いと思います。就学前と就学児で同じことを2回回答することも、親は大変だと思います。</p> <p>ほかに質問はありますか。これはいつ頃の実施ですか。</p>
事務局 委員	<p>9月に配布を行って、2月に結果を報告と予定しています。</p> <p>シルバー人材センターへの子育て支援サービス事業と書いてあるが、契約して進めていること等、保護者</p>

<p>事務局</p>	<p>の方がわからない部分があると思います。子育て学習センターには注意書きがされていますが、シルバー人材センターでサービスを行っているという注意書きがあるほうが、知らない方も知ってもらい、利用にもつながると思います。</p> <p>注意書きについては、わかりにくいものについては、つけていきます。</p>
<p>会長</p>	<p>アンケートは周知ということもあると思います。事務局提案のとおりとすることに賛成の方は挙手願います。</p> <p>(挙手)</p> <p>(承認)</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>次に、議事4（仮称）西脇市子ども条例制定について事務局から説明を。</p> <p>(【資料6】に基づき説明)</p> <p>事務局からの説明について、確認したいことがありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>子ども条例に関して、県内で行っているところもありますが、条例ができてこんなことができた又は失敗したということがあったら教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>県内で6市が作られています。その中でも一番うまくいっているのは明石市です。兵庫県内で大きく人口が増えており、成功を収められています。</p> <p>このほか宝塚市、篠山市、高砂市、川西市、尼崎市なども子ども条例を施行しています。良いところをとっていけば良いという気持ちはありますが、内容については選定された委員のみなさんに諮りながら検討していきたいと考えています。</p> <p>失敗しているという点については、権利や義務をきつくしすぎて…というところもありますが、失敗とは聞いていません。</p> <p>初期の段階で、盛り上がった時代、ユニセフの子ども条約に端を発して児童福祉法も改正がされました。当初の時に、権利を重視した条例を立ち上げたところは、きつく縛りすぎて実現が難しいという市もあると聞いています。</p> <p>明石市は支援条例という形で、プラス材料を集めてきたということで、理解し易く、受け入れ易いものとなっています。</p>

<p>会長</p>	<p>他にありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>条例を作らないと、今後につきもさっちもいかないという思いがあるのでしょうか。</p> <p>他市もうまくPRの材料に使ったりしているので、例に倣って、市としての意思表示として、ひとつの材料として使っていければと考えています。</p> <p>こども条例に関しては、前回の会議でも話をしましたが、市議会からも意見がでていました。1年かけて、先進地視察も行いました。</p> <p>条例がなければ、子育て支援ができないのかということですが、法律に基づいて行っておりますので、条例ができなければ、支援を行えないというわけではありません。</p> <p>計画に基づき行政施策を行っていますが、計画は変えることができます。変更は行政サイドでできてしまいますが、条例は市の法律を作ることとなるので、市議会の審査が必要となります。</p> <p>条例を作るということは、取組みが継続的に行われるという担保がなされます。違う視点でいうと、市が条例を定めて、市が子ども子育て支援に取り組んでいるということを対外的に発信していくこととなります。</p> <p>それが目的ではありませんが、市のPRということで、西脇市の子育てに関し、今住んでいる方にいつまでも住んでいただくという効果が期待できると思います。</p>
<p>会長</p>	<p>人口問題研究所のデータを見ると、西脇は中間値以上の減少率があります。子どもが少なくなっていくのは当たり前ですので、子どもたちを守るということで、市民も行政も子どもにやさしいまち、誇れる条例を作ってほしいと思っています。</p> <p>責任は重いと思っています。縛り付けるということではなく、子どもたちに優しいまちづくりを念頭に入れた条例にしていただければと考えます。よろしく願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>市長も、子どもは地域の宝と言っています。子育て世代の方が住みやすいまちにしていきたい思いも市長はもっていますので、みなさんの意見を聞きながら、内容について検討をしていきたいと考えています。</p>

	<p>条例というところで、市の責務、市民、事業所の役割も条例にも含めていくこととなりますが、条例の理念、目的に同意いただき、協力をいただける様なものを作っていきたいと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>医療は守られています、それは条例があったからではなく、強い思いがあったからです。子育て支援も同じで、強い思いがないと守れないと思いますので、単なる縛りではなく、素晴らしい理念を掲げていただき、前向きに進めていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>明石市が良い例ということですが、具体的に明石市の子育てに良くなっているのか分かるものはあるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>具体的なものではありませんが、例えば、独自に児童相談所の立ち上げや、里親関係の部分についても広げる運動をされています。今後必要なものと位置づけていますので、強いアプローチや、その結果として、それだけが原因ではありませんが、県の人口の増減の発表において明石市だけが大きくプラスとなっています。子育て施策の成果だけではないですが、明石市では取り上げられうまくPRされています。</p>
<p>会長 委員</p>	<p>保育士も明石市に流れていっています。 明石市の条例が良い結果を出しているということで、会長からもあったように、西脇市の子ども環境を良くしていくために、条例を作られることに期待していますが、明石市の状況と比べ人口が減っているというところが違うので、子育て世代も自分たちの子どもが大人になって、30年後に西脇市がどうなっているのか不安に思っています。市の現状に添った形で、独自性のある条例を作っていただければと期待しています。</p>
<p>会長</p>	<p>今回このような提案がなければ、地域医療を守る条例のようにこの会議から提案していてもよかつたかなとも思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>アクションを起こさないと良くはならないので、良いところを倣い、西脇市は良いところだとPRを行っていくことはありがたいことだと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>他にありませんか。設置に賛成の方は挙手願います。 (挙手)</p>

事務局 会長	(承認) 議事5今後のスケジュールについて事務局から説明を。 (【資料7】に基づき説明) 以上をもちまして本日の会議を終了します。お忙しい中、ありがとうございました。
問合せ先	西脇市福祉部こども福祉課 電話：0795-22-3111(代)